

## 【54】

### ◇武士の生活

○住居… を構える… 寝殿造りを簡素化した

### ○農業経営

- ・直営地の耕作… 直営地は ・ ・ ・  
などと言われる（ や所領内の農民を使い耕作）

### ○地頭の仕事

- ・農民から年貢を徴収し、国衙や荘園領主におさめる
- ・その年貢のうち一定量を 、 などとして自ら得る

### ◇惣領制… 本家の首長である（ ）を中心とする血縁体制

### ○宗家と分家

- ・（長男の家柄）を 、分家を とよび、  
宗家の首長を（ ）といい、他を と言った

※惣領は軍役で一門を統率、先祖や氏神の祭祀を行う

### ○相続と結婚

- ・ が原則… のちに所領の細分化を招く
- ・女性の地位は比較的高い
- ・結婚の形態は嫁入婚が一般的となる

### ◇鍛錬・道徳

○武芸の重視…（ ・ ・ ）  
や

○道徳規範… 「 」 「 」 「 」 「 」  
→後世の のもと

### ◇武士の土地支配の拡大

○国衙・荘園領主との紛争… 特に承久の乱後任命された西国の地頭との紛争が増加

### ○地頭の土地支配の強化

- ・ …地頭に土地の管理を任せてしまい、年貢だけを国衙や  
荘園領主を受け取る
- ・ …荘園を分割して地頭に与え、支配権を分割する  
（伯耆国の の例が有名）